セラール®
施工説明書
バスルーム 壁・天井用
平滑下地

◎ この施工方法は、不陸がない平滑な下地専用の施工方法です（不陸：1mm未満 目安）。
◎ タイル面・モルタル面など不陸がある下地の場合は、「セラール施工説明書／バスルーム壁・天井用」に従って施工してください。
◎ 施工前に、この施工説明書をよく読み、正しく施工してください。
◎ 同梱の取扱説明書は必ずお施主様にお渡しください。
◎ 施工される前に、品番及び輸送時の破損・傷の確認をお願い致します。その後の責任は負いかねますのでご注意ください。
◎ 当製品は、建築基準法・火災予防条例などの法令・法規に従って施工してください。
◎ セラールは、環境の変化により伸び縮みがあります。必ず、標準施工方法・注意事項に従って施工してください。
◎ セラールは、養生フィルム・品番ラベルの貼付面が仕上げ面です。
◎ 湿気を帯びた下地、施工後に湿気を帯びる可能性のある下地には施工しないでください（剥がれや浮きの原因となります）。
◎ 搬入時、現場内での運搬は、セラールがたわむため、2人以上で作業を行ってください。
◎ 5℃以下の環境では施工しないでください（接着剤の硬化不良の恐れがあります）。
◎ 施工中、施工後の養生期間には換気を行ってください。
◎ 専用接着剤、抗菌防カビシリコーン、専用プライマー、については、それぞれのMSDSにて詳細な安全情報をご確認ください。
◎ 本製品は、事業者を対象とした業務用製品ですので、廃棄する場合は産業廃棄物として処理してください。
（セラール／廃プラスチック、保護フィルム／廃プラスチック、段ボールケース等／紙類）。

⚠ 安全についてのご注意

下記の注意事項は、ケガや事故を事前に防止するためのものですので、必ずお守りください。

注 意 事 項	想定される危険性
●**指定の防水テープ・専用仮留めテープ・専用接着剤以外は使用しないでください。** ●下地施工は材料メーカーが指定する方法を厳守してください。	剥がれによる落下の恐れ
●運搬・作業時には滑り止めの手袋を着用するとともに、加工時に粉じんが発生するため、保護マスク・保護メガネを着用してください。尚、防じん丸のこを使用し、換気を良くして作業を行ってください。もし、粉じんが皮膚についたり、目・鼻・口に入った場合は、速やかに水で十分洗い流してください。また、異常を感じたら、直ちに医師の手当てを受けてください。 ●カット・加工した端部で手を切る可能性があるため、必ず端部をサンドペーパーで面取りをしてください。 ●使用する専用接着剤・専用プライマーには有機溶剤が含まれているものがありますので、使用時には十分換気するとともに、火気に十分ご注意ください。	怪我もしくは健康障害を生ずる恐れ

施工の手順

1 材料確認 ▶ 2 下地処理 ▶ 3 割付け ▶ 4 防水テープ貼付 ▶ 5 専用仮留めテープ貼付 ▶ 6 カット・加工 ▶ 7 専用接着剤塗布 ▶ 8 貼付・圧着 ▶ 9 シーリング ▶ 10 養生フィルム剥がし

8 貼付・圧着 ⋯ 養生（2日間） ⋯ 10 養生フィルム剥がし

住まい空間を演出する AICA

商品仕様

品名	サイズ（㎜）	梱包入り数
バスルーム 壁・天井用	3×8:t3×935×2,455	2枚/梱包

別売り施工部材			サイズ・容量	標準施工量	梱包入り数
専用仮留めテープ		厚み1㎜	巾20㎜×10m/巻き	1本→3×8サイズ1枚分	5巻・20巻
防水テープ		厚み1㎜	巾15㎜×15m/巻き 巾30㎜×15m/巻き	1梱包→1坪の浴室	3巻 1巻 }/梱包
浴室専用接着剤	不陸1㎜未満	アイカエコエコボンドSE-8	333ml	1本→3×8サイズ1枚分	20本/ケース
抗菌防カビシリコーン（JK-57T□）			320ml	1本→12m～15m分	10本/ケース×2
専用プライマー※1		溶剤系(JW-900N)	1kg/缶	1kg→3×8サイズ3～4枚分	2缶/ケース
補助部材（標準品）	アルミ	平目地	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		見切り・入隅	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		出隅	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		入隅	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		化粧出隅	出隅部角度90° L=2,430㎜ 出隅部角度135° L=2,430㎜	ー	受注生産
		アルミハット型ジョイナー	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
	ABS	平目地	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		見切り・入隅	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		水平見切り	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
		出隅	L=3,075㎜	ー	2本・20本/ケース
	専用チップソー（ZK-9）		外径165㎜、刃数72	ー	1枚

専用接着剤SE-8、抗菌防カビシリコーンJK-57□（□は色品番）、専用プライマーJW-900NはF☆☆☆☆です。
※1. プライマーの詳細は、5ページの「割付け・プライマー下地処理」でご確認ください。

加工工具

加工に関する道具は下記をお使いください。但し、ハマカケが起こらないように刃物は新しいものをお選びください。

① 切断加工

防じん丸のこ（チップソー・ダイヤモンドソー）

施工時における切断用刃物について

刃物の規格は「外径」「刃厚」「刃数」よりなっています。
「外径」「刃厚」はお手元のハンディソーに合ったものをご使用ください。
「刃数」はできるだけ多いものをご使用ください。

専用チップソー	ZK-9A（φ100×1.1mm×60P）、ZK-9B（φ125×1.1mm×80P）、ZK-9（φ165×1.6mm×72P）

② 穴あけ加工

ドリル、ホールソー、ルーター、トリマー

③ 仕 上 げ

サンドペーパー、ヤスリ、デコラカンナ

施工前の確認

1 下地の確認 重要

まずはセラール バスルーム壁・天井用の施工が可能かどうか確認ください。

Ⅰ 下地の種類のチェック

適しない下地について

■ 湿気を帯びた下地
■ ALC躯体への直貼りはできません。
■ RC壁面への直貼りはできません。
■ 耐水せっこうボード・タイル面・モルタル面・塗装面・クロス面・化粧面への直貼りはできません。

その他、下記**「施工可能な下地」**に該当しない下地の場合は、必ず当社までお問い合わせください。

施工可能な下地について

●ケイカル板 (t8㎜以上・比重 1.0)
●特類広葉樹合板 (t12㎜以上)

→ **専用プライマー アイカアイボン JW-900N を全面に塗布してください。**

ご注意

※下地材の選定と構造の作成は建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合する様に行なってください。

躯体への下地材固定方法について

●**軽量鉄骨壁下地** スタッドは65形以上を使用してください。
下地材（ケイカル板または特類広葉樹合板）を専用ビスで200～300mmピッチで固定してください。

■下地材の専用ビス固定時のビス穴および目地・出隅・入隅部分にシリコーンを充填してください（在来工法・枠組壁工法の場合も同様です）。
■枠廻り・出隅・入隅部分の下地材端部は専用ビスで確実に固定してください。

Ⅱ 下地の施工精度のチェック

●壁面の水平・垂直の確認を行ってください。
●壁面に不陸がないようにしてください（不陸：1㎜未満 目安）。

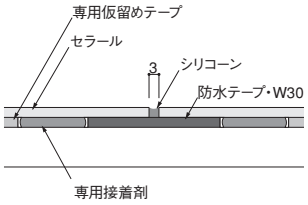
ご注意 ●下地の作成にあたっては、建築基準法、火災予防条例での法令・法規に従って作成して下さい。

その他、下地についての詳細は別途お問い合わせください

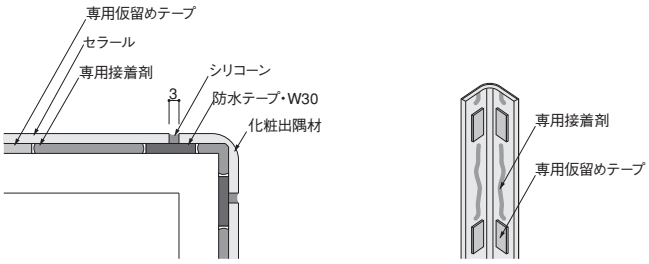
2 納まりの確認

（単位：mm）

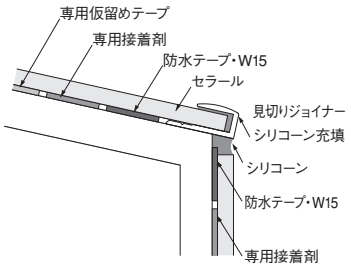
平目地／シリコーン



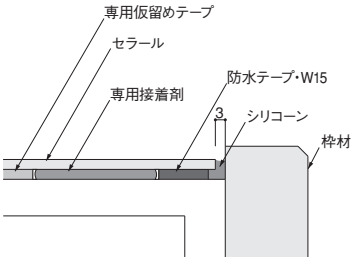
出隅／化粧出隅材



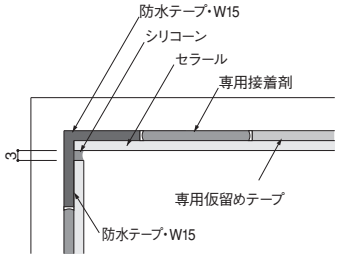
出隅／ジョイナー



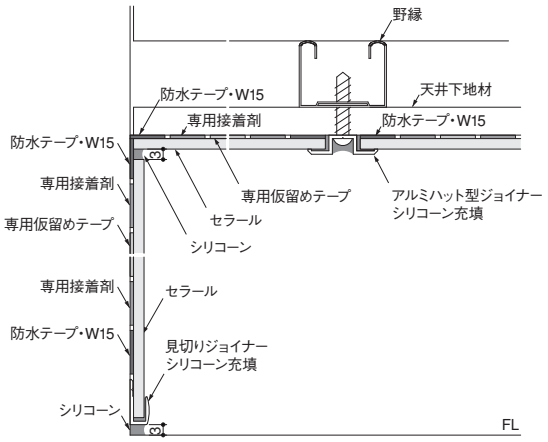
枠廻り



入隅／シリコーン

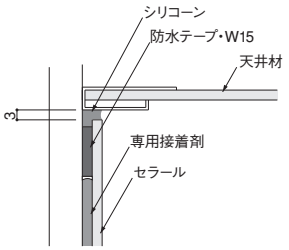


セラール／浴室 天井-壁

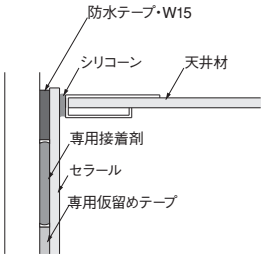


※1.セラールはW910×L1220以下で使用してください。
2.アルミハット型ジョイナーの品番はZK-1021S（2本入り）、ZK-1201S（20本入り）となります。
3.ジョイナー内はシリコーンを充填してください。

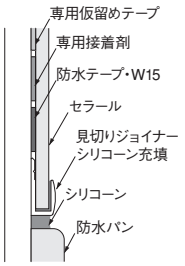
壁-天井／シリコーン



壁-天井／シリコーン



壁-防水パン



ご注意 天井施工について

下地について

●**バスリブへの直接施工はやめてください！** 接着面積、下地強度不足が剥がれの原因となります。
●**ALC躯体への直接施工はやめてください！** 下地強度不足が剥がれの原因となります。
●**塗装表面への直接施工はやめてください！** 塗膜剥離が剥がれの原因となります。
十分な強度を持った下地作成、下地表面処理を行い施工してください！施工可能下地については「下地についてのご注意」を参照ください！
●**天井下地材として耐水せっこうボードは使用しないでください。**ケイカル板または特類広葉樹合板を使用してください。

施工方法について

●セラールの重量は5.2kg/m²です。
●天井部への施工には、**落下の危険**がありますので、サイズは3×4尺以下として**アルミハット型ジョイナー**を用いて納めてください。
●防水テープは**下地側**、接着剤・仮留めテープはセラールの**裏面側**に塗布してください。

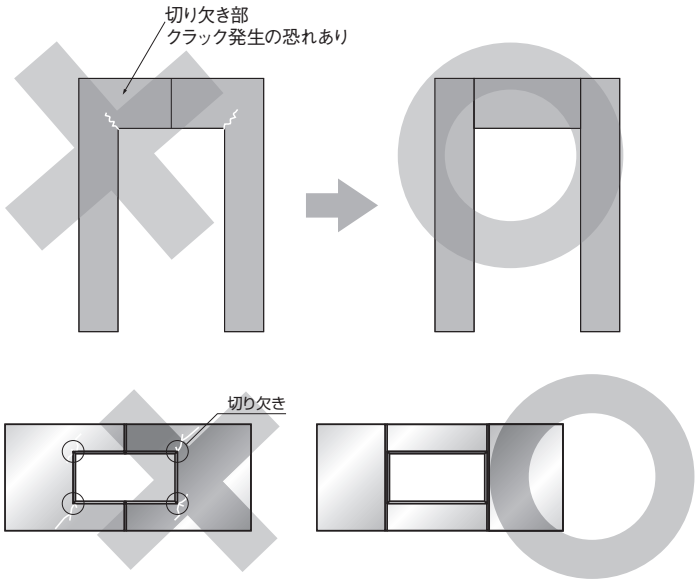
施工方法

1 割付け・プライマー下地処理

下記の注意事項を遵守して割付け・下地処理を行ってください。

割付け時の注意点

●ケイカル板、特類広葉樹合板下地の場合、下地材の目地とセラールの目地が重ならないように、割付けてください。
●セラールで突きつけ施工はできません。必ず3㎜以上のクリアランスを取り、シリコーンによるシーリング目地としてください。ジョイナーで施工される場合も、必ずクリアランスを取ってください。
●開口部の位置及び外観を考慮して、端材が少なくなるように割付けてください。
●下図のように切り抜き部が大きい場合、クラック発生の恐れがあります。切り欠きではなく、下図のように割り付けてください。



下地材がケイカル板・特類広葉樹合板の場合

セラールを貼付ける部分の全面に予めプライマー（アイカ アイボン JW-900N）を塗布してください。

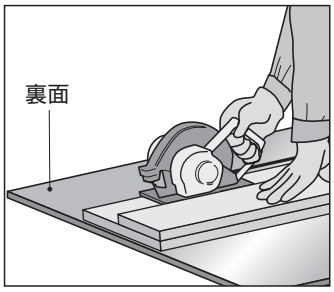
■標準塗布量：JW-900N
1kg→3×8サイズ3～4枚分

ご注意

●タイル面には、プライマーを塗布しないでください。
●プライマー（アイカ アイボン JW-900N）は薄めずに、そのままご使用ください。
●プライマー（アイカ アイボン JW-900N：溶剤系）塗布後、**4時間から7日以内**にセラールを貼付けてください。
JW-900Nはトルエン・キシレンを含んでおりませんが、ご使用の際には十分に換気を行ってください。

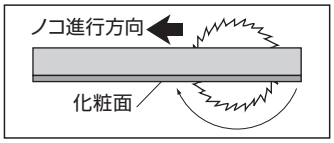
2 カット・加工

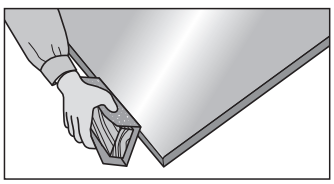
下記の注意事項を遵守してカット・穴あけ・切り欠きを行ってください。



カットする時の注意点

●切断は当木を用いて、必ず刃物を**表面**から入れて**裏面**から出るようにしてください。
（表面には保護フィルムが貼ってあります）
●保護フィルムが付いていますが、取り扱いには充分ご注意ください。





面取り方法

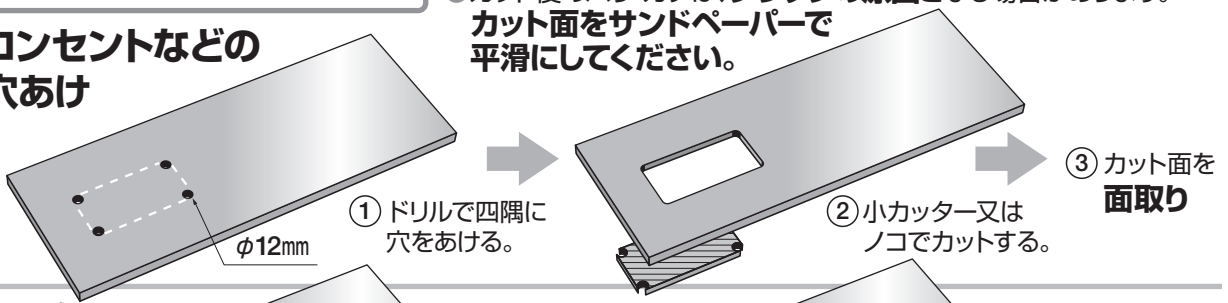
●カット面は目の細かいサンドペーパーを当木にそえて**軽く糸面取り**してください。
●シーリング納めの場合、カットしていない面も**軽く糸面取り**してください。

穴あけ・切り欠きの注意点

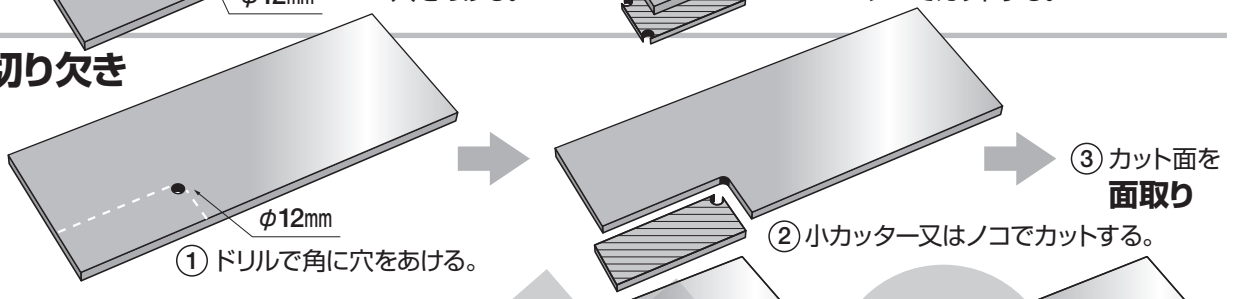
●穴あけ・切り欠きは必ず**12φ以上**の刃物を用いて、**表面**からコーナー部に穴をあけてから行ってください。

●カット後のバリ・カケは、**クラックの原因**となる場合があります。**カット面をサンドペーパーで平滑にしてください。**

コンセントなどの穴あけ

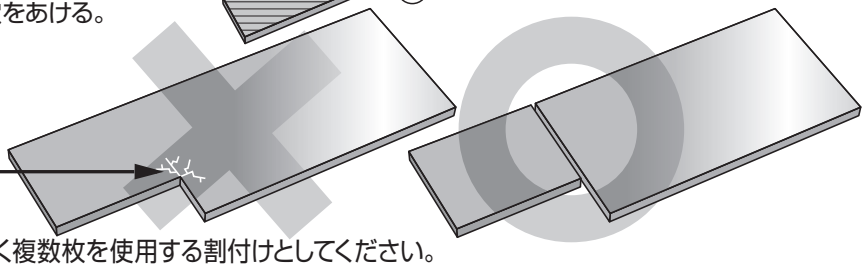


切り欠き



ご注意

右図のように**ピン角でカット**した場合、クラック発生の恐れがあります。

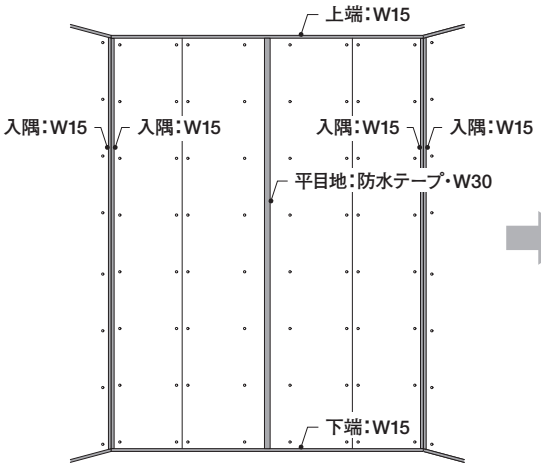


●右上図のような場合、切り欠きでなく複数枚を使用する割付けとしてください。

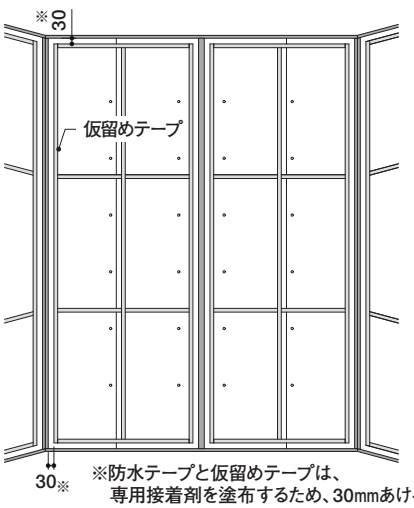
3 防水テープ・専用仮留めテープ貼付

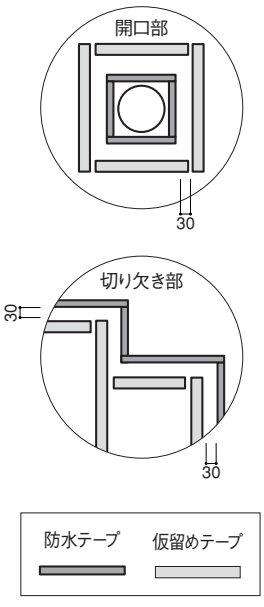
下記の注意事項を遵守して、仮留めテープ貼付・ONタイル用接着剤塗布を行ってください。

防水テープ貼付



仮留めテープ貼付





防水テープ貼付の注意点

●防水テープ ： 15㎜・30㎜巾を使い分けてください。

15㎜巾：上下端部・出隅・入隅・枠廻り・開口部
30㎜巾：平目地・化粧出隅材

●セラール端部・開口部・切り欠き部に、出隅・見切りなどジョイナーを使用する場合は、防水テープをジョイナー裏面の脚の長さの分を控えて貼ってください（P4の納まりの確認を参照）。

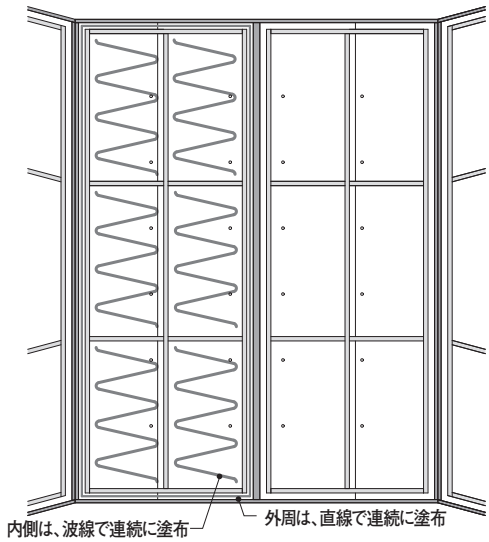
●配管などの開口部および切り欠き部も防水テープを使用してください。

仮留めテープ貼付の注意点

●防水テープの端部に専用接着剤を塗布するためのスペースを30㎜あけて、専用仮留めテープを貼付けてください。

●仮留めテープの間隔は、巾方向は約400㎜以下・高さ方向は約800㎜以下で貼付けてください。

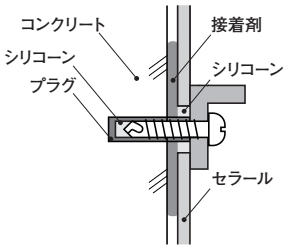
4 専用接着剤塗布



浴室専用接着剤塗布の注意点

- 接着剤は**仮留めテープの厚さより3㎜以上の高さ**になるように塗布してください。
- セラールの**外周**には必ず接着剤を塗布してください。(外周塗布がない場合や、塗布量が少ない場合には、端部の浮きが発生することがあります)
- 切り欠き部分の周囲や器具等を取り付ける部分には必ず接着剤を塗布してください。
  塗布量が少ない場合、クラックが発生しやすくなります。
- セラール3×8サイズの面積に対して、専用接着剤を1本/SE-8が目安の塗布量です(不陸が無い場合)。塗布量が少ない場合、剥がれなどの原因となります。
- 接着剤塗布後**10分以内**に貼付け圧着してください。

〈専用接着剤使用時のご注意〉
気温が5℃以下の場合は施工できません。



ご注意 器具固定

- 器具を固定する部分には接着剤をあらかじめ塗布してください。
- ビスを直接セラールに効かせない様にしてください。
- 必ずビス径より大きな穴(通し穴)をあけて下地に固定してください。
- 接着剤が無い部分に、器具を固定する場合には、セラールに通し穴をあけ、接着剤を注入してください。
- 接着部分に水が入ることを防ぐため、プラグおよび通し穴にシリコーンを充填してください。
- ビスの締めすぎに注意してください。(締めすぎによる割れの防止)

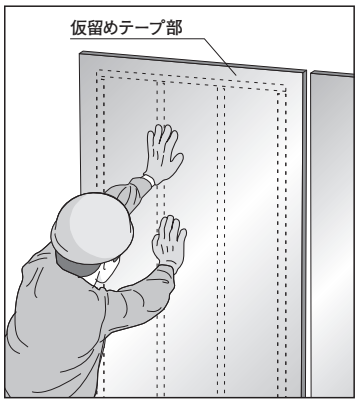
5 貼付・圧着

下記の注意事項を遵守して貼付・圧着を行ってください。

貼付時の注意点

- セラールを貼付ける際に、中央部に**浮き**が発生しないように注意してください。尚、貼付けは2人以上で行ってください。又、貼付け時は開口部・切り欠き部に歪みが発生しないようにしてください(施工後のクラックの原因になる場合があります)。

※仮留めテープが壁面に一度接着すると、調整ができなくなります。



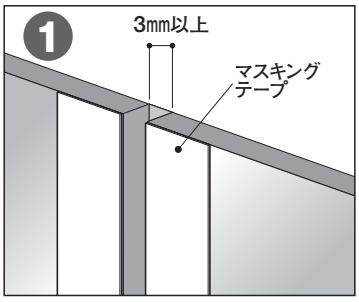
圧着する時の注意点

- **仮留めテープ部**をしっかりと押さえてください。

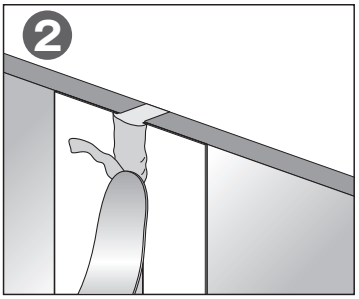
※接着剤部を押さえると泣き別れの恐れがありますのでご注意ください。

6 シーリング

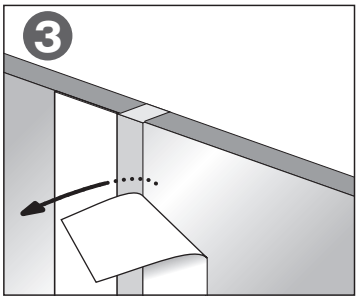
下記の手順に従ってシーリングを行ってください。(シリコーン納まりの場合)



マスキングテープを貼り付け、奥までしっかりとシリコーンを注入する。

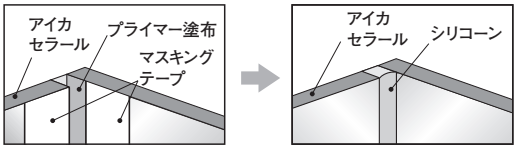


ヘラなどを用いて、余分なシリコーンをかき取る。



マスキングテープを**ゆっくりと内側に**剥がす。

※水仕舞いを確実に行ってください。下地に水が浸入すると剥れなどの原因になります。



ご注意 入隅のシーリングについて

●セラールの表面はシリコーンの密着が悪い為、セラール表面にシリコーンを施工する場合は必ずプライマー(JW-900N)を使用してください。

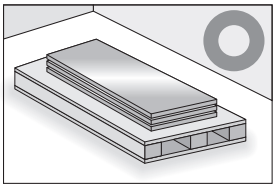
7 養生フィルム剥がし

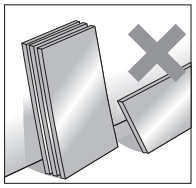
2日間以上養生後、表面の保護フィルムを剥がしてください。

在庫・保管に関して

ご注意

●在庫保管は直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しの良い屋内に保管してください。
●地面への直置きは避け、平らな場所でパレットなどの上に平積みしてください。
壁などに立てかけると、反りの原因になりますので、絶対におやめください。





その他の注意事項

平成12年施行の改正建築基準法により、不燃認定ラベルの貼付義務がなくなりました。

アイカ工業株式会社

化成品・化粧板・住器建材・電子製品

本　社／愛知県清須市西堀江2288番地
住器建材カンパニー　営業部

ホームページアドレス ／ http://www.aica.co.jp/

■代理店

札　幌 ☎〈011〉811-9201 FAX〈011〉812-2968
仙　台 ☎〈022〉232-3251 FAX〈022〉235-1067
盛　岡 ☎〈019〉653-5591 FAX〈019〉653-5419
福　島 ☎〈0248〉62-1420 FAX〈0248〉62-1422
東京S ☎〈03〉5912-2831 FAX〈03〉5912-2837
埼　玉 ☎〈048〉601-2191 FAX〈048〉601-2190
横　浜 ☎〈045〉640-1081 FAX〈045〉640-1087
千　葉 ☎〈043〉241-2181 FAX〈043〉241-2185
宇都宮 ☎〈028〉346-1750 FAX〈028〉346-1752
北関東 ☎〈027〉322-8771 FAX〈027〉327-2271
新　潟 ☎〈025〉245-8596 FAX〈025〉245-8597
名古屋S ☎〈052〉757-1052 FAX〈052〉757-1059
静　岡 ☎〈054〉286-0451 FAX〈054〉286-0453
金　沢 ☎〈076〉222-9600 FAX〈076〉222-9608
大阪S ☎〈06〉6265-6843 FAX〈06〉6265-6844
神　戸 ☎〈078〉222-6341 FAX〈078〉222-6326
京　都 ☎〈075〉284-0770 FAX〈075〉284-0771
広　島 ☎〈082〉254-1311 FAX〈082〉255-8817
岡　山 ☎〈086〉243-1327 FAX〈086〉243-7508
四　国 ☎〈087〉851-9588 FAX〈087〉851-9592
福　岡 ☎〈092〉584-5080 FAX〈092〉584-5091
鹿児島 ☎〈099〉226-7511 FAX〈099〉226-7515

S…常設ショールーム(スペースφ)

● 各種お問い合わせ先

アイカ コールセンター　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。
〈0120〉525-100 TEL〈052〉409-8313 FAX〈052〉409-1482

● カタログ、サンプル帳のご請求先

アイカ カタログセンター　※営業日は、月～金(除く：土日祝休)です。当日出荷ご依頼分の受付時間はAM12:00です。
TEL〈052〉409-1471 FAX〈052〉409-1526

©アイカ工業株式会社　本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。